

発行・編集 伊勢原市教育委員会 教育総務課 総務係

きょういく伊勢原



市役所代表Tel0463-94-4711 [E-mail] k-soumu@isehara-city.jp ■教育総務課 総務係・施設係 74-5104、文化財係 74-5109 ■学校教育課 学務係 74-5168、人事係 74-5214、学校給食係 74-5224 ■教育指導課 教育指導係 74-5243、生徒指導係 74-5247 ■教育センター 74-5253 ■社会教育課 93-7500 ■図書館 92-3500 ■子ども科学館 92-3600 ■スポーツ課 施設管理係 94-4632 ■財政課 94-4862



市内小中学校へエアコンを設置します

昨年の夏は、全国各地で記録的な猛暑となりました。今後も夏の猛暑が想定されるため、様々な教育課題がある中、児童生徒の安全と健康を守り、快適な学習環境を実現するため、今年度中に、小中学校全14校の普通教室等へエアコンを設置します。

担当：教育総務課 施設係

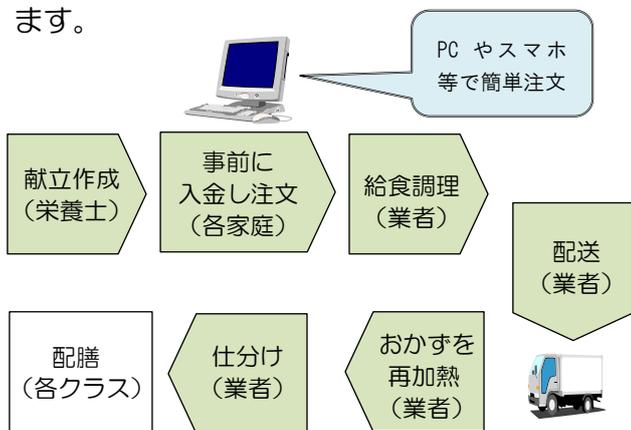
中学校給食をはじめます

これまで、中学校給食について先進市の視察等を重ねるなど情報を収集し、検討を進めてきました。給食を通じた食育充実の重要性、子育て家庭支援などから、早期に主食とおかず、牛乳がそろった「完全給食」の実施が必要であると判断し、デリバリー方式による導入を決定しました。

献立は、市の栄養士が栄養バランスを考慮して作成します。
提供方法は、民間事業者の調理施設で調理し、専用の容器(ランチボックス)に盛り付けた給食を中学校に配送し、中学校に整備する配膳室でおかずを再加熱して提供する「加熱式デリバリー方式」です。生徒や保護者の希望を尊重するため、給食を利用するか家庭弁当にするかを選択できる「選択制」としていきます。



デリバリー方式の給食例



2020年の1月から中沢中学校で試行実施し、温度管理や日課への影響、味や栄養などについて、アンケート調査などにより検証を行い、早期に全4校での実施を目指していきます。衛生管理の徹底による安全・安心な給食の実施、また、成長期にある生徒にとって魅力ある給食となるよう、十分な栄養バランスや生徒の嗜好に配慮した献立による、あたたかくておいしい給食の提供を目指していきます。

担当：学校教育課 学校給食係

デリバリー給食の流れ

新学習指導要領では「主権者教育の推進」と「情報活用能力の育成」が重要項目となっています

新学習指導要領は、小学校で2020年度、中学校で2021年度から全面实施となります。

主権者教育（政治的教養を育む教育）の推進

- ・自分の身の回りのできごとに関心を持つ
- ・学級、学校、地域等の課題に気づく
- ・課題について考える
- ・様々な考えから、自分の考えを構築する
- ・他者の考えを聞き、自分の考えを再構築する
- ・再構築した自分の考えを表明する
- ・主体的に社会に参画する
- ・自分自身を振り返る



「政治的教養を育む教育」の身につけさせたい力の視点

主権者教育は、いずれは18歳となるすべての子どもたちに対して必要となるものです。神奈川県教育委員会では、小中学校ならではの主権者教育を「選挙に行くことだけでなく、身近な問題や社会的な諸問題まで、自分のこととしてとらえ、いろいろな意見を考え合わせながら合意形成のかたちを想定し、意思を決定するまでの過程を大切に、社会参画につなげていくこと（小・中学校における政治的教養を育む教育）」としています。

これまでも、学校では様々な教育活動をとおして、こうした力や態度を学んできました。これまで各学校で積み重ねてきた学習に、「政治的教養」という新たな視点を加え、引き続き主権者教育を推進していきます。

情報活用能力の育成

小学校では、情報活用能力が「学習の基盤となる資質・能力」と位置づけられ、プログラミング教育が行われるようになります。

小学校におけるプログラミング教育のねらい

- ② プログラミング的思考」を育むこと
- ②プログラムの動きのよさ、情報社会がコンピュータ等の情報技術によって支えられていることなどに気付くとともに、コンピュータ等を上手に活用し問題を解決したりよりよい社会を築いたりしようとする態度を育むこと
- ③各教科等の内容を指導する中で実施する場合には、各教科等での学びをより確実なものにすること

プログラミング教育のポイント

- ①情報手段の基本的な操作を習得する
 - ・キーボードの操作など
- ②プログラミングを体験しながら、コンピュータでの処理に必要な論理的思考力を身に付ける
 - ・算数、理科、総合的な学習の時間などにおいてプログラミングを行う学習

※プログラミング教育を通じて、児童がのびのびとプログラミング言語を覚えたり、プログラミングの技能を習得したりすることは考えられますが、それ自体をねらいとするものではありません。

【正三角形を正しくかくためのプログラム例】

```

スタートボタンがクリックされたとき
  ペンを下ろす
  3 回繰り返す
    長さ 100 進む
    左に 120 度曲がる
  
```

※「左に 60 度曲がる」と命令すると正しくかけない

「正三角形を正しく書く」という活動を実現するために、必要な手順などを、試行錯誤します。

情報活用能力の育成を図るため、各学校において、コンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段を活用するために必要な環境を整備していきます。

※各小中学校のPCルームパソコン・周辺機器の更新、各小学校の児童用タブレットパソコンの更新を秋に予定しています。

講演会や人権セミナーを開催しています

人権セミナー

市民を対象に、人権をより身近なものにとらえる地域社会の環境づくりを目指し、様々な視点からテーマを設定した「人権セミナー」を開催しています。

今年度は、①「教科書に『土農工商』が載っていないって知っていますか?」、②「青少年の非行・いじめ・被害者・加害者の現状と人権」、③「ひろがる貧困とホームレスの人権」など、様々なテーマで開催を予定しています。多くの方のご参加をお待ちしています。

担当：社会教育課 社会教育係

伊勢原市教育講演会

今日の教育的課題をテーマに、毎年8月に講演会を開催しています。昨年度は、いじめをテーマに東海大学課程資格教育センター准教授の稲垣智則先生に講演していただきました。

今年も、8月27日（火）に伊勢原市民文化会館大ホールにて講演会を開催予定です。詳細は、広報いせはら等でお知らせします。



担当：教育総務課 総務係

縄文土器づくりの出前授業

市内の小学校6年生を対象に、縄文土器づくり・土器焼きの体験授業を行っています。粘土から器をつくり約4か月乾燥させた後、野焼きで土器を焼きます。

野焼きは、土からの水分を除くためまず地面を焼きます。このときに出来た熾火（おきび）を分けた後、中央に土器を入れ周囲を木材で囲み、包み焼きにします。火の状態を確認しながら、均等に炎がまわるように木材を追加していきます。

粘土の色そのままであった土器の色は、黒から赤、さらに小豆色へと変化していき、この時の炎の温度は800℃から1,000℃にのぼります。約2時間かけて焼き上げた「縄文土器」を手にした子どもたちには満面の笑みが広がります。

担当：教育総務課 文化財係



新たに市指定文化財・登録文化財になりました

【新指定】「木造寶頭盧尊者坐像（もくそうびんするそんじやざそう）」



「日向薬師」宝城坊本堂に安置されている仏像です。寶頭盧尊者とは、「ピンドーラ・バーラドヴァジャ」という釈迦の弟子の1人で、神通力を持っていたといわれています。

この仏像は室町時代中頃（15世紀）の作と考えられてきましたが、近年の調査研究により鎌倉時代初

期、12世紀末ないし13世紀初め頃に作られたことがわかりました。同じく宝城坊に現存する木造薬師如来坐像や木造阿弥陀如来坐像等とほぼ同じ時期に作られたと考えられ、仏像としての価値、宝城坊の歴史上の価値ともに貴重な作例です。

【新登録】大山小学校の「青い目の人形」



昭和2年（1927）に日米親善交流を目的に、アメリカの子どもたちから送られてきたビスドール（顔と手が磁器製）です。12739体の人形が日本に送られてきましたが、太平洋戦争等の影響で多くが焼却・廃棄されました。

現在は全国で321体が確認されています。その中でも大山小学校の青い目の人形は、日本のモリムラ・ブラザーズ（陶磁器

メーカーノリタケの前身）で製造されアメリカへ輸出された珍しい1体です。「ルース・ジェーン」と名付けられたこの人形には、付属品として「大山校」と焼印された木箱、椅子、オリシナルの下着とワンピースがあります。

このほか、石雲寺の北条幻庵印判状が指定文化財に、市内5か所の大山道の道標が登録文化財になりました。

担当：教育総務課 文化財係

詳しくは、伊勢原文化財サイトで <http://www.city.isehara.kanagawa.jp/bunkazai/>

トピックス

大田ふれあいセンターが新たな大田公民館となりました

伊勢原市公共施設等総合管理計画に基づき、平成31年4月から大田公民館と大田ふれあいセンターを機能統合し、これまでの大田ふれあいセンターが新たな大田公民館となりました。

また、消防署南分署2階のコミュニティー防災センター講習室も社会教育活動等の場として利用できるよう、貸し出しを始めました。 担当：社会教育課

公共施設が有料化されます

将来にわたり安定した公共施設のサービスの提供と、施設の利用者と市民が適正に負担を分かち合いながら持続可能な施設運営を図るため、平成31年7月1日から公共施設が有料化されます。教育関連施設では、学校施設や公民館などが有料化の対象となります。

施設	使用料（1時間あたり）
①各小中学校（体育館・グラウンド）	100円
②石田小学校（家庭科室・音楽室・ランチルーム）	200円
③各公民館（集会室・学習室・和室など）	100円又は200円
④中央公民館（レクリエーション室）	400円
⑤中央公民館（展示ホール）	700円

※利用条件により金額が異なる場合や減免となる場合があります。詳しくは、施設予約時にご確認ください。



担当：①スポーツ課又は教育総務課 総務係、②～⑤社会教育課

教育センターが移転しました

青少年センターの廃止に伴い、教育センターが市役所本庁舎5階に移転しました。教育センターでは、地域に根ざした今日的教育課題に関する調査研究、学校や教職員のニーズにこたえる研修及び教育情報提供の推進を図っています。また、教育相談・適応指導事業や特別支援教育推進事業において、児童生徒の個々のニーズに応じた相談・支援を行っています。 担当：教育センター

今年は5月29日が「チャレンジデー」

人口規模がほぼ同じ自治体同士で15分以上継続してスポーツや運動をした「住民の参加率(%)」を競い合います。今年の実戦相手は、長崎県大村市です。

実施日時：平成31年5月29日（水） 午前0時～午後9時

主催：伊勢原市、伊勢原市教育委員会、(公財) 笹川スポーツ財団

担当：スポーツ課

伊勢原市まちづくり市民ファンド（まちづくり応援寄付金）

市では、市民や企業、団体等の皆さんに、まちづくりの事業実施に必要な資金の一部を寄附していただく「まちづくり市民ファンド」を募っています。教育の充実を図るためのさまざまな事業（楽器の購入や施設の修繕など）で活用させていただいています。詳しくは、伊勢原市ホームページ又は担当まで。 担当：財政課

平成31年度 伊勢原市教育委員会等の主な行事予定

5月	<ul style="list-style-type: none"> 子ども科学館フェスティバル(子ども科学館) 図書館子ども読書フェスタ（図書館） チャレンジデー 	<ul style="list-style-type: none"> 市民のための図書館教養講座（図書館） 第55回伊勢原市民文化祭（市民文化会館ほか） 人権啓発講演会（市民文化会館） 	
6月	<ul style="list-style-type: none"> 第24回いせはら市展（中央公民館） 	12月	<ul style="list-style-type: none"> 第49回市民走れ走れ大会（総合運動公園ほか）
7～8月	<ul style="list-style-type: none"> 夏休み 学校プール開放（全小学校） たぬき先生の親子顕微鏡教室（子ども科学館） 図書館の怪談（図書館） 夏休み自由研究相談室（子ども科学館） 夏休み科学館フェア（仮）（子ども科学館） 平和のつどい 	1月	<ul style="list-style-type: none"> 第37回伊勢原駅伝競走大会（総合運動公園ほか） 成人式（市民文化会館） 百人一首かるた大会（図書館） 第31回市民音楽会（市民文化会館） 公民館まつり（各公民館） 考古資料展（中央公民館）
9～11月	<ul style="list-style-type: none"> 平成31年度教育講演会（市民文化会館） ロボットフェスティバル（子ども科学館） 伊勢原市自由研究展示会（子ども科学館） 地区・学区体育祭（各小・中学校） 文化財フェスタ2019・秋（旧堀江邸） 	2月	<ul style="list-style-type: none"> 教育委員会表彰式典（市役所）
		3月	<ul style="list-style-type: none"> 第35回大山登山マラソン大会（伊勢原駅北口～大山阿夫利神社下社） 第35回伊勢原美術協会展（中央公民館） 文化財フェスタ2020・春（旧堀江邸）